第50期
中間報告書

（2026年3月1日～2026年8月31日）

●株主・投資家の皆様へ

2026年4月にオープンした「PROうるま店」(沖縄県2店舗目)



証券コード7516

コーナン

コーナン商事株式会社

株主の皆様へ



代表取締役社長　足田　直太郎

第50期第2四半期
(2026年3月1日~2026年8月31日)の事業の状況

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第50期第2四半期までの概況についてご報告申し上げます。

当期の売上高につきましては、新規出店による上積みに加え、中東情勢の緊迫化による石油由来商品の需要増加やエアコン及びエアコン施工部材の需要継続、及び夏の季節商品の売上の伸長などにより、前年同期を上回りました。また、各段階利益につきましては、売上高の伸長および粗利益率の上昇により売上総利益が増加して販管費の増加を上回ったことに起因し、前年同期を大幅に上回りました。

実績としましては、コーナングループ連結で、売上高は2,778億20百万円(前年同期比8.4%増、計画比3.7%増)、売上総利益は1,034億48百万円(同9.2%増、同3.4%増)、営業利益は176億62百万円(同20.1%増、同18.1%増)、経常利益は164億35百万円(同19.7%増、同17.8%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は103億64百万円(同18.8%増、同18.4%増)となり、第2四半期累計で増収増益となりました。

新規出店につきましては、ホームセンターコーナンを4店舗、コーナンPROを6店舗、建デポを4店舗の計14店舗をオープンしましたので、当第2四半期末のグループ店舗数は682店舗となりました(3店舗閉店)。

当社グループは、2026年2月期(第49期)から2028年2月期(第51期)までを対象期間とする「第4次中期経営計画」のもと、「日本を代表する住まいと暮らしの総合企業」の実現に向けた取り組みを着実に推進しております。本計画では、将来の飛躍的な成長に向けた経営基盤の強化を重点テーマとし、事業規模の拡大と収益力向上の両立を目指しております。最終年度目標としては、売上高5,600億円、営業利益290億円、当期純利益165億円を掲げております。近年、当社はグループ総合力の強化に取り組んでおります。本年4月に当社はアレンザホールディングスを持分法適用関連会社化し、本年6月・7月にはバローホールディングスとの資本業務提携の締結及び株式の相互保有をいたしました。各社が有する強みやノウハウを活かしたシナジーの創出に取り組んでまいります。更に、サステナビリティへの取り組みの一環として、2016年より和歌山県の「企業の森」事業に参画しておりますが、本年8月から同県印南町において新たな森林保全活動を開始いたしました。

これらを通じて、ステークホルダーの皆様の期待にお応えし、持続的な成長と中長期的な企業価値向上に努めてまいります。

株主還元の充実

当社は、株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要課題の一つと位置づけております。基本方針として、業績の見通し、事業活動への投資、財務健全性などを総合的に判断しながら、長期にわたる安定した配当の実施と、業績ならびに株価水準などに応じた自己株式取得の検討を掲げております。第4次中期経営計画期間中の株主還元目標として、総還元性向40%以上、及び累進配当と定めております。第50期の中間配当につきましては、本年4月に公表したとおり、前期より5円増配し70円といたしました。期末配当につきましても、5円増配の70円を予定し、年間の配当額は1株当たり140円となる予定です。これにより、13期連続の増配となる予定です。

また、自己株式の取得におきましても、本年10月に公表の通り総額15億円、株式総数45万株(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合1.51%)を上限とした自己株式の取得を進めております。2027年2月末までに取得終了予定でございます。引き続き、投資計画及び財務の健全性維持などを総合的に勘案して利益還元を継続してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き絶大なるご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

第4次中期経営計画 (2025-2027)

当社グループは、2025年4月に「第4次中期経営計画」を公表しました。当中期経営計画の目指す姿である誰からも愛される存在で「日本を代表する住まいと暮らしの総合企業」を実現すべく、一層の企業価値向上に取り組んでまいります。

《最終年度目標》

数値目標(2027年度)			
売上高 5,600億円	営業利益 290億円	EBITDA 430億円
当期純利益 165億円	総還元性向 40%以上	配当方針　累進配当

《企業価値向上に向けた取り組み》

資本効率をさらに高めることでROE10%以上を目指し、市場から評価される成長戦略などでPER水準の引上げを展望し、PBRの一層の改善を目指します。

	PBR(株価純資産倍率)	=	ROE(自己資本利益率)	×	PER(株価収益率)
2025年度実績	0.72倍		7.23%		10.01倍

(2026年2月末株価で算出)

ROE向上に向けた取り組み

売上高
- ✓出店・改装の推進
- ✓強みとするPRO商材販売の強化
- ✓EC・法人営業・RF売上拡大
- ✓グループシナジーの極大化

当期純利益
- ✓粗利益率の引き上げ(原価改善/PB拡販・供給拡大)
- ✓既存店の販管費コントロール推進
- ✓持分法適用会社損益計上による利益率向上

総資産・自己資本
- ✓需要予測システム活用による在庫適正化推進 = 既存店在庫削減目標:▲10%
- ✓有利子負債の有効活用と適正水準へのコントロール推進(DER引下げ)

《重点戦略》

重点戦略	❶ 出店戦略	❷ 商品戦略・価格戦略	❸ EC× 店舗戦略
❹ ファン化戦略	❺ 物流戦略	❻ オペレーション戦略	❼ 人財経営

❶ 出店戦略(PRO業態の強化)

- 大都市圏への出店強化　人口集中エリアでのドミナント構築
- 新規エリアへの出店による全国でのブランド認知向上
- ホームセンターからPROへの業態変更



PRO四女子町店:名古屋市



PRO金沢駅西本町店:石川県初出店



PROドイト戸田店:業態変更

❷ 商品・価格戦略(PB商品の強化)

- 幅広い商品カテゴリーに注力　PB商品開発・改善の継続
- お客様のご要望と従業員の声を反映した、差別化商品の開発
- 大容量品・まとめ買いの訴求

ハンディターボファン



水中でも使える防水ライト

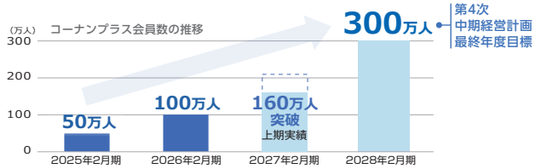


あぐらのかけるチェア



❹ ファン化戦略

- 会員様限定クーポン・会員様限定サービスの展開で会員数増加



❺ 物流戦略

物流拠点再編・物流運営の最適化・輸配送改革を推進し、持続可能な物流基盤の構築をすすめる



26年5月　大阪ベイ流通センターの委託運営見直し



26年7月　自動運転トラック定期運行化

第50期中間の主なトピックス（2026年3月～2026年8月）

3月

●横浜市瀬谷区に「瀬谷店」をオープン



●健康経営優良法人2026認定

●東京都板橋区に「PRO志村坂下店」をオープン

●石川県金沢市に「PRO金沢駅西本町店」をオープン



●大阪府和泉市に「和泉寺田店」をオープン

●泉大津市と「災害時における物資の供給等に関する覚書」締結

4月

●アレンザホールディングス株式会社を持分法適用関連会社化

●沖縄県うるま市に「PROうるま店」をオープン

●兵庫県高砂市に「高砂店」をオープン

●さいたま市北区に「建デポ大宮宮原店」をオープン



●田辺市と災害協定を締結

5月

●みんな大好き！！ペット王国2026に出展



5月

●名古屋市中川区に「PRO四女子町店」をオープン



●袋井市と災害協定を締結

6月

●千葉県市川市に「建デポ市川大野店」をオープン

●堺市子ども教育ゆめ基金への寄附

●埼玉県戸田市に「PROドイト戸田店」をオープン



●千葉県流山市に「PRO流山店」をオープン

●大阪教育ゆめ基金への寄附

●株式会社バローホールディングスと資本業務提携

●船橋市と災害協定を締結

7月

●さいたま市大宮区に「建デポ大宮上小町店」をオープン



●神奈川県小田原市に「小田原高田店」をオープン

●川崎市幸区に「建デポ川崎南加瀬店」をオープン

●稲沢市と災害協定を締結

8月

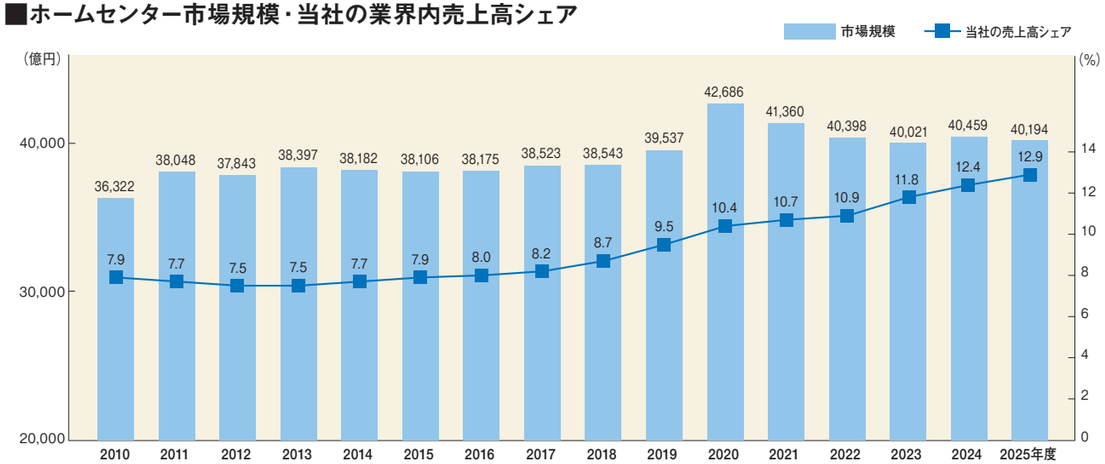
●和歌山県「企業の森」事業における印南町での新たな森林保全活動実施を決定

●日本DIYホームセンターショー2026に出展



2025年度					
順位	会社名	営業収益（億円）	2025年度店舗数	本社所在地	株式公開市場
1	カインズ	5,874	263	埼玉県	—
2	DCMホールディングス	5,423	918	東京都	東証プライム
3	コーナン商事	5,197	671	大阪府	東証プライム
4	コメリ	3,853	1,234	新潟県	東証プライム
5	アークランズ	3,411	141	新潟県	東証プライム
6	ナフコ	1,752	359	福岡県	東証スタンダード
7	アレンザホールディングス	1,506	303	福島県	—
8	ジョイフル本田	1,357	27	茨城県	東証プライム
9	島忠	1,102	52	埼玉県	—
10	ロイヤルホームセンター	959	65	大阪府	—

■ホームセンター市場規模・当社の業界内売上高シェア



上記ランキング及び市場規模数値は、2026年8月発行の「DIAMOND　HOMECENTER」の資料をもとに作成しております。

お客様の幅広いニーズに応える、コーナンの業態戦略

ホームセンターコーナン





（上）2026年4月にオープンした「高砂店」
（下）2026年7月にオープンした「小田原高田店」

地域密着型のホームセンターです。幅広い品揃えで役に立つ生活必需品をお届けすることでお客様の利便性を追求するとともに、DIY、ガーデニングなどでの余暇の活用により生活に彩りを添え、快適な住まいの実現を後押ししています。また近年ではフォーマット戦略として新規出店や既存店の改装でPRO+ホームセンターのハイブリッド店舗を積極的に展開し、効率的な店舗運営を追求しております。

2026年8月末 **367**店舗
※CAMP DEPOT含む

コーナンPRO

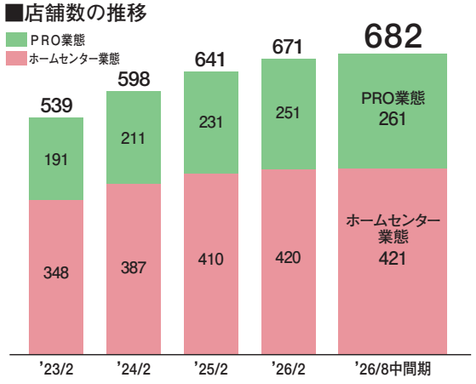


2026年3月にオープンした「PRO志村坂下店」

プロのお客様の厳しい目に応える専門性の高い資材、塗料、作業用品などを幅広く品揃えするプロ向け専門店です。建築需要が多い都市部を中心に小型店の出店を強化したり、既存店においてお客様の要望に合わせて柔軟に品揃えを変更するなど、幅広く柔軟な店舗展開を行っています。

2026年8月末 **160**店舗

■店舗数の推移



2026年8月末 総店舗数 **682**店舗(連結)

【コーナングループ一覧】

■株式会社建デポ
首都圏を中心としたプロ顧客向け会員制建築資材卸売店舗
2026年度は6店舗の新規出店を予定

2026年8月末 98店舗



2026年7月にオープンした「建デポ川崎南加瀬店」

●ボーダレス株式会社（建デポ子会社）
工具買取、リユース販売事業等を運営

■株式会社I'nTホールディングス
グラムスタイル・イーナの2社を傘下に持つ、家具・インテリア専業のECサイトを運営

■コーナンベトナム・カンボジア
ベトナム・カンボジアでのホームセンター運営
2026年度はベトナムにおいて3店舗の新規出店を予定

KOHNAN VIETNAM CO.,LTD.
KOHNAN（CAMBODIA）CO.,LTD.



2025年12月にオープンした「ビンコムオーシャンシティ店」

■株式会社
ホームインプルーブメントひろせ
九州地方においてホームセンターと食品スーパーを併設した店舗等を運営

2026年8月末 34店舗



「スーパーコンボ嘉島上島店」

■株式会社ホームセンターみつわ
福井県内でのホームセンター運営

2026年8月末 4店舗



「ホームセンターみつわ丸岡店」

【間接部門】

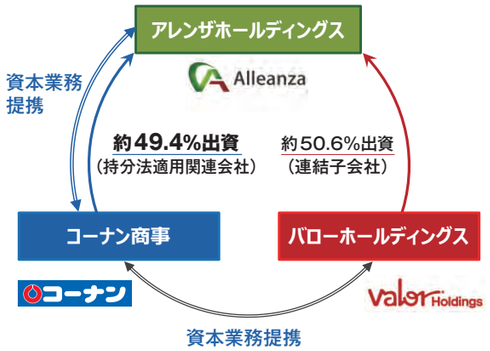
■大阪エイチシー
建物・設備に関するメンテナンス事業運営

■コーナンビジネスイノベーション株式会社
店舗作業支援などの総合サービス業

■サザンポートライン株式会社
輸送を中心とした物流関連事業

アレンザホールディングス株式会社・株式会社バローホールディングスとの資本業務提携について

当社は、2026年2月12付でアレンザホールディングス株式会社の株式などの公開買付け及び同社との資本業務提携締結を公表、そして同年4月6日付で同社を持分法適用関連会社化いたしました。更に同年6月30日付で株式会社バローホールディングスとの資本業務提携締結及び株式の相互保有を公表いたしました。

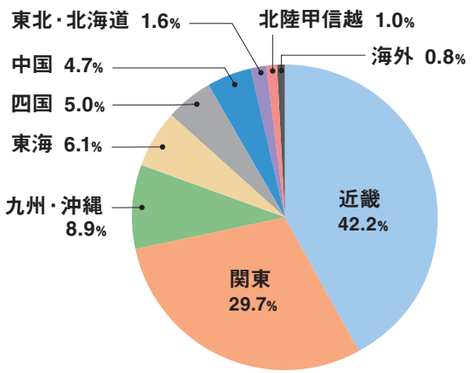


● 資本業務提携の主な内容

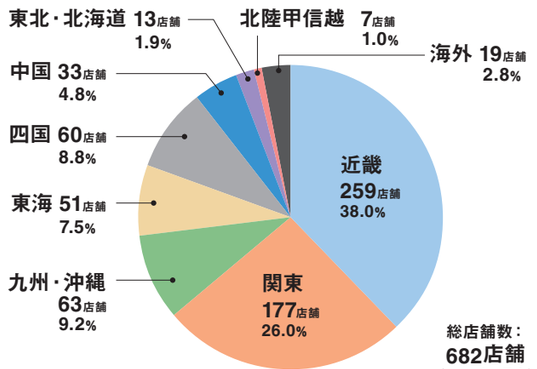
【対アレンザHD】
- PB商品の供給
- ペット事業での連携
- 建築職人向けプロ業態強化に関する連携
- 物流に関する合理化の共同推進／事業コストの最適化

【対バロー HD】
- アレンザHDを共同で運営することを通じた同社の企業価値向上
- 以下の各事項についての業務提携の推進
  (a) 当社グループとバロー HDにおけるPB商品相互供給
  (b) 関西圏・関東圏を中心とした店舗展開における協働
  (c) 物流に関する運営、店舗開発・施設管理、業務効率化・販売促進、人材教育などについての共同研究、ノウハウの共有

■売上高構成比（2026年8月末）



■店舗数構成比（2026年8月末）



総店舗数：
682店舗
（2026年8月末）

■2026年8月末時点：店舗数計 682店舗 （出店14店／退店3店）

今期の上期においては、現在特に注力しているPRO業態での出店が全体の2/3以上を占めました（14店舗中10店舗）。
下期においては、上期と同じく14店舗の出店を予定しております（うち9店舗がPRO業態での出店）。

店舗数		ホームセンター				PRO		ホームセンター 食品 PRO
		ホームセンターコーナン	ホームセンターみつわ	KOHNAN VIETNAM CO.,LTD.【ベトナム】	KOHNAN (CAMBODIA) CO.,LTD.【カンボジア】（非連結）	コーナンPRO	Ken Depot pro	Hi ともて
期 初 店舗数	671	366 ※1	4	16 ※2	3	154	94（うちFC3）	34（うちPRO3）
第2四半期までの出退店数	14 退店3	4 退店3	0	0	0	6	4	0
2026年8月末時点 店舗数	682	367 ※1	4	16 ※2	3	160	98（うちFC3）	34（うちPRO3）
第3四半期以降の出店計画数	14	2	0	3	0	7	2	0
2027年2月末時点 予定店舗数	696	369 ※1	4	19 ※2	3	167	100（うちFC3）	34（うちPRO3）

※1 CAMP DEPOTの店舗数8店舗、gardens umekita店を含んでおります。
※2 店舗数はコーナンベトナムの会計期間（1月～12月）ではなく、当社の会計期間（3月～2月）内に出店した店舗を表示しております。

お客様の利便性を第一に考えた、店づくり・サポート体制

コーナンプラス

「コーナンプラス」はコーナン店舗やコーナンeショップでのお買い物がさらに楽しくなる、入会金無料で特典満載の会員サービスです。コーナンプラスに会員登録することで、会員限定のクーポンやお得情報がアプリに届きます。2026年度現在において、コーナンプラスの会員は170万人を突破しました。また、2025年11月より、コーナンプラスとコーナンPay・楽天ポイントの連携でさらにお買い物が便利になる機能が追加されました。お客様へより高い利便性を提供できるよう今後も取り組みを進めてまいります。



コーナンプラス案内URL：https://www.hc-kohnan.com/service/stores/kohnan_plus/

オンラインサービス



【コーナンオリジナル動画の発信】
- 使い方・選び方・育て方の動画
- 商品の魅力をわかりやすく発信

当社ECサイトの「コーナンeショップ」では、WEB限定商品の販売や特別キャンペーンの実施などにより全国のお客様にお買い物を楽しんでいただいております。2024年に開設されたペットショップサイト「pet plaza」においては、各種情報の発信に加え、各店舗の生体検索機能を搭載、2025年3月には24時間トリミングやホテルの予約が可能になりました。また、1回のお申し込みだけで決まった商品を定期的にお届けするお得な定期購入サービスも実施しているほか、サイト内にオリジナル動画を掲載し商品の使用方法などの情報発信もしております。このようなサービス拡充を通じて、お客様にとって便利なオンラインサービスを目指しております。

コーナンeショップURL：
https://www.kohnan-eshop.com/

ペットショップサイトURL：
https://petplaza.kohnan-eshop.com/

リフォーム



保土ヶ谷星川店のリフォームコーナー

コーナンリフォームは、地域に密着し、お客様にご満足いただけるリフォームを目指しております。機器交換からライフステージの変化に伴う間取り変更などのリノベーションまで、住まいに関わる幅広いサービスを提供しております。当社の強みである店舗網や法人営業部との連携を活かし、多くのお客様に「わかる・安心・気持ちいい」を実現するご提案を心掛けております。2025年度にはリフォーム売場改装を35店舗で実施し、今期も継続して売場の魅力向上を進めるとともに、リフォーム相談会や勉強会の開催を通じてお客様との接点強化に取り組んでおります。また、リフォームECの拡充にも注力し、店舗とオンラインを融合した販売体制の構築を進めることで、お客様の利便性向上と新たな需要の獲得を図っております。今後も「コーナンリフォームに頼んでよかった」とお客様に喜んでいただける取り組みを進めてまいります。

コーナンリフォームURL：
https://www.hc-kohnan.com/reform/

コーナンリフォームeショップURL：
https://www.kohnan-eshop.com/reform/

法人営業



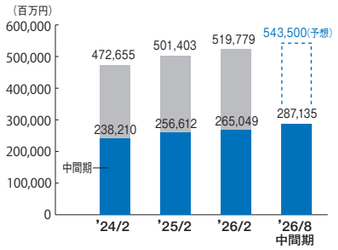
法人営業部では官公庁・法人企業様に対しホームセンターならではの品揃えを活かしたご提案をしております。法人企業様向け掛購入カードの「コーナンコーポレートカード」も皆様にご好評を頂いております。法人様向けのECサイト「コーナンeショップ for Business」も開設しており、自治体・企業様向けのニーズの高い防災備蓄提案に強みを持ち、オフィス改修や職場リフォーム、及びノベルティ作成などと多彩な商品・サービスを取り揃えております。お客様のご要望を聞いてご提案を行うコンサルティングサービスに注力しております。

官公庁・法人様向け専用ホームページURL：
https://www.hc-kohnan.com/business/

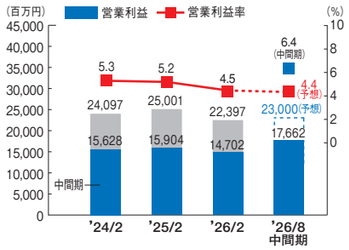
コーナンeショップfor Business URL：
https://www.kohnan-eshop.com/shop/r/rtop/

決算の概要

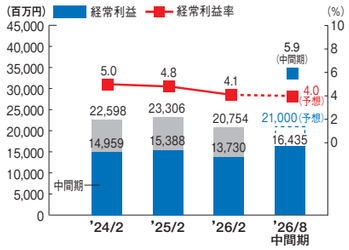
■営業収益



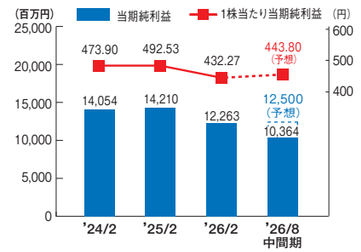
■営業利益



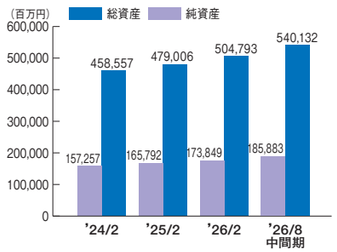
■経常利益



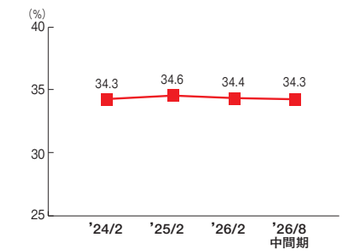
■当期純利益 / 1株当たり当期純利益(EPS)



■総資産 / 純資産



■自己資本比率



貸借対照表

(百万円未満切捨)

項　目	前連結会計年度 (2026年2月末)	当中間 連結会計期間 (2026年8月末)
●資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,518	16,234
売掛金	18,058	23,141
商　品	145,955	148,487
その他	9,815	11,925
流動資産合計	189,346	199,787
固定資産		
有形固定資産	215,952	215,255
無形固定資産	28,391	27,228
投資その他の資産	71,102	97,859
固定資産合計	315,446	340,344
資産合計	504,793	540,132

(百万円未満切捨)

項　目	前連結会計年度 (2026年2月末)	当中間 連結会計期間 (2026年8月末)
●負債の部		
流動負債		
買掛金	49,962	56,826
短期借入金	28,200	5,100
1年内返済予定の長期借入金	34,830	36,259
その他	29,411	32,193
流動負債合計	142,403	130,378
固定負債		
長期借入金	118,240	154,119
その他	70,301	69,751
固定負債合計	188,541	223,870
負債合計	330,944	354,248
●純資産の部		
資本金	17,658	17,658
資本剰余金	17,922	18,211
利益剰余金他	136,048	147,259
株主資本合計	171,628	183,128
評価・換算差額等合計	1,768	2,311
純資産合計	173,849	185,883
負債・純資産合計	504,793	540,132

損益計算書

(百万円未満切捨)

項　目	前中間 連結会計期間	当中間 連結会計期間
売上高	256,297	277,820
営業収入	8,751	9,315
営業収益	265,049	287,135
売上総利益	94,705	103,448
販売費及び一般管理費	88,754	95,101
営業利益	14,702	17,662
営業外収益	775	1,345
営業外費用	1,747	2,571
経常利益	13,730	16,435
特別利益	5	2
特別損失	571	904
税引前中間純利益	13,164	15,534
法人税等	4,437	5,181
親会社株主に帰属する中間純利益	8,726	10,364

キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

区　分	前中間 連結会計期間	当中間 連結会計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,060	19,897
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,852	△33,582
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,106	15,681
現金及び現金同等物の期首残高	9,523	13,300
現金及び現金同等物中間期末残高	12,572	15,315

第50期(2026年3月1日~2027年2月28日)計画

(百万円未満切捨)

項　目	2027年2月期 第2四半期(上期)	前年同期比	計画比	通期計画	前年同期比
営業収益	287,135	108.3%	103.6%	543,500	104.6%
売上高	277,820	108.4%	103.7%	525,000	104.6%
売上総利益	103,448	109.2%	103.4%	196,000	105.6%
営業収入	9,315	106.4%	102.4%	18,500	104.4%
販売管理費	95,101	107.2%	101.0%	191,500	105.9%
営業利益	17,662	120.1%	118.1%	23,000	102.7%
経常利益	16,435	119.7%	117.8%	21,000	101.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	10,364	118.8%	118.4%	12,500	101.9%

株式の状況

☆ 株主総数…**17,454名**
☆ 発行済株式総数…**34,682,113株**

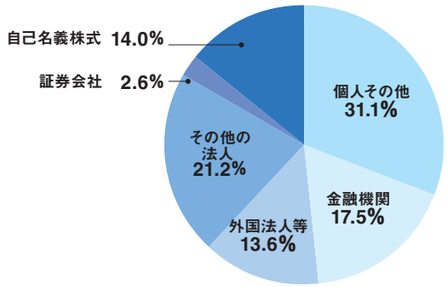
■大株主

2026年8月31日現在（千株未満切捨）

株　主　名	所有株式数(千株)	所有株式比率(%)(※)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2,931	9.83
港南株式会社	2,040	6.84
疋田　耕造	1,807	6.06
疋田　直太郎	1,800	6.04
コーナン商事取引先持株会	1,289	4.32
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	1,169	3.92
アイリスオーヤマ株式会社	1,101	3.69
株式会社日本カストディ銀行（信託E口）	940	3.15
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	835	2.80
株式会社バローホールディングス	719	2.41

※所有株式比率は自己株式を控除して計算しております。

■所有者別株式数分布状況



■自己株式の処分及び取得

当社は、2026年6月30日開催の取締役会決議に基づき、株式会社バローホールディングスに対し第三者割当による自己株式の処分を実施しました。
当社と同社で相互に株式を保有することで両社の連携強化をはかり、当社の持分法適用関連会社であり、かつ同社の連結子会社であるアレンザホールディングス株式会社を含めた3社の企業価値向上を目指します。
【自己株式処分について】
① 処分した株式の総数：719,400 株
②株式の処分価額の総額：2,999,898,000 円
また、当社は2026年10月13日開催の取締役会決議に基づき、総額15億円、株式総数45万株を上限とした自己株式取得を進めております。

株価・出来高の推移

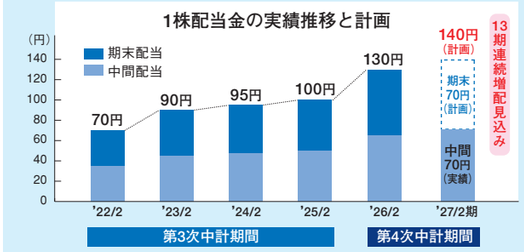


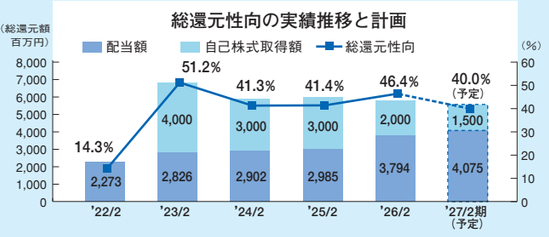
株主還元方針

当社は、株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要課題の一つとして位置づけ、業績の見通し、事業活動への投資、財務健全性などを総合的に判断しながら、長期にわたって安定した配当を実施することを基本方針としております。また、自己株式の取得についても業績ならびに株価水準等に応じ、適宜検討を行っております。今期におきましては、総額15億円、株式総数45万株を上限とした自己株式の取得を進めております。

目標水準　第4次中計期間中（2026/2 -2028/2）　●総還元性向：40%以上　2027年2月期（予定）配当140円/年　●累進配当

	第48期（2025年2月期）			第49期（2026年2月期）			第50期（2027年2月期）（予想）		
	中間	期末	通期	中間	期末	通期	中間（実績）	期末（予）	通期（予）
1株当たり配当金	50円	50円	100円	65円	65円	130円	70円	70円	140円





株主優待制度

毎期末（2月末）現在、当社単元株式を保有いただいております株主の皆様に、株主優待制度を実施しております。株主様の保有株式数に応じて、当社の商品券を贈呈しております。（期末配当金計算書・期末配当金領収証送付の際に同封いたします。）
2021年2月期における株主様への贈呈分より、以下の通り長期保有株主様に対する拡充制度を導入しております。
なお、中間期（8月末）は優待制度を実施しておりませんので、ご了承ください。

保有株式数	商品券枚数
100株以上300株未満	100株につき1,000円分を1枚（10枚上限）
300株以上1,000株未満	
1,000株以上	

＋

3年以上継続保有(※)	
100株以上300株未満	加算なし
300株以上1,000株未満	1枚加算
1,000株以上	3枚加算

※3年以上継続保有とは、同一株主番号で2月末及び8月末を基準日とし単元株数（100株）以上を連続7回以上継続保有いただいている株主様のことといたします。
拡充制度の対象となるのは、保有株式数が300株以上の株主様でございます。

【商品券ご利用の際のご注意】
・ご利用可能店舗は、ホームセンターコーナン、コーナンPRO、CAMP DEPOT、ビーバートザン及びビーバープロです。
・当社常設の自動販売機等、一部取扱できない商品もございます。
・商品券に有効期限はございません。
・2023年1月より、額面以上のご利用に限らせて頂きます。



【コーナンサステナビリティ基本方針】 持続的社会の実現に向けて、私達ができることを、飾らずに。

私達は「顧客・社会への貢献、従業員の幸福・繁栄を求め、企業の発展を図る」という経営理念のもと、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献し、企業価値の向上を図ります。小売業である私達だからこそできることがあると考え、各重要課題に対し、地域のお客様をはじめとする全てのステークホルダーの皆様とともに、飾らずに取り組むことで、誰からも愛される、「日本を代表する住まいと暮らしの総合企業」を目指します。

重要課題グループ	重要課題	主な取り組み内容	関連するSDGs
1. 住まいと暮らしの豊かさへの貢献	1) 適正価格、適正品質、豊富な品揃えにより、お客様の豊かな生活を実現 2) お客様の利便性を追求した商品・サービスの提供 3) 多様な業態により日常・余暇・災害時など、お客様の暮らしをトータルサポート	・省資源を意識したPB商品の新規開発 ・PB商品の他社への供給拡大 ・都市型店舗やハイブリッド店舗の出店	
2. 環境に配慮した事業の推進	1) プライベートブランド商品における省資源の推進 2) 省エネを通じたCO_2排出量の削減による脱炭素社会への貢献 3) 資源リサイクルを通じた廃棄物の削減による循環型社会への貢献 4) 環境保全活動を通じた自然共生社会への貢献	・森林保全活動の実施（和歌山県） ・自家消費型太陽光発電設備の導入 ・廃プラスチックやダンボールの循環型リサイクル ・EV（電気自動車）用急速充電器の設置	
3. 地域社会への貢献	1) 災害時における物資の供給及び避難場所の提供を通じた各自治体との連携強化 2) 様々なイベントや活動を通じた地域創生への貢献	・大阪府、堺市の教育ゆめ基金への寄附（2010年度より継続実施） ・自治体との災害協定 ・自治体の防災イベントや防災訓練への参加	
4. 働きがいのある職場環境の構築とダイバーシティの推進	1) 働く人々の多様性や個性を尊重した能力開発とキャリア形成の支援 2) 誰もが働きやすいと実感できる職場づくりとコミュニケーションの充実 3) 従業員の心身の充実（健康経営の推進、エンゲージメント向上）	・新人事制度の導入 ・「DBJ 健康経営格付」取得 ・ジェンダーフリーを意識した「身だしなみ基準」の整理 ・「健康経営優良法人2026」認定 ・カスタマーハラスメントに対する基本方針策定	
5. コーポレート・ガバナンスの強化	1) 経営の透明性をより高めるための社内風土づくりと管理体制の強化 2) 様々なステークホルダーの権利や立場を尊重した対話と共創 3) サプライチェーンにおける公平公正な取引 4) コンプライアンスの遵守	・指名・報酬委員会の設置（議長及び過半数が社外取締役） ・取締役の1/3以上が社外取締役（社内取締役8名、社外取締役6名） ※2026年8月末時点 ・「パートナーシップ構築宣言」公表	



和歌山県「企業の森」事業における印南町での新たな森林保全活動実施を決定（写真は調印式の様子）



堺市子ども教育ゆめ基金への寄附に対する感謝状贈呈式の様子



防災協定締結先の東京都三鷹市における防災イベントの様子

1978年度	・コーナン商事株式会社設立 ・近畿圏のホームセンターの草分けとして第1号店「泉北店」を堺市に開店
1986年度	・日本DIY協会に加盟
1996年度	・大阪証券取引所第二部に上場
2000年度	・海外商品直輸入を開始 ・「コーナンPRO」1号店を東淀川菅原店に別館併設 ・大阪証券取引所第一部に上場
2001年度	・東京証券取引所第一部に上場
2003年度	・関東に初出店（「保土ヶ谷星川店」、「本羽田萩中店」） ・Web-shopサイト「コーナンeショップ」営業開始
2012年度	・関東にPROを初出店（「PRO港北インター店」）
2013年度	・東北にHCを初出店（「あすと長町店」） ・疋田　直太郎が代表取締役社長に就任
2015年度	・中期経営計画を策定 ・消費税免税サービスを開始（「ハーバーランド店」）
2016年度	・海外に初出店（「コーナンベトナム　ビンタン店」）
2017年度	・株式会社ビーバートザンを子会社化 ・法人企業様向け「コーナンコーポレートカード」運用開始
2018年度	・創業40周年を迎える ・第2次中期経営計画を策定 ・株式会社ホームインプルーブメントひろせと資本業務提携
2019年度	・「コーナンPay」運用開始 ・「楽天ポイントカード」を導入 ・長期ビジョン「New Stage 2025」を策定 ・株式会社建デポを子会社化 ・神奈川県川崎市の「川崎ベイ流通センター」稼動開始 ・ドイト株式会社のホームセンター事業及びリフォーム事業を承継
2020年度	・本社を新大阪に移転 ・「CAMP DEPOT」第1号店オープン
2021年度	・第3次中期経営計画を策定 ・コーナングループ500店舗を達成 ・カンボジア王国に子会社設立
2022年度	・新市場区分「プライム市場」へ移行 ・カンボジア王国に初出店（コーナンカンボジア「センソックシティ店」） ・全額出資子会社「コーナンビジネスイノベーション株式会社」設立
2023年度	・株式会社ビーバートザンを合併 ・株式会社ホームインプルーブメントひろせを子会社化
2024年度	・コーナングループ600店舗を達成 ・都市型新コンセプト店舗「gardens umekita」オープン ・物流子会社「サザンポートライン株式会社」業務開始
2025年度	・第4次中期経営計画を策定 ・株式会社ホームセンターみつわを子会社化 ・株式会社I'nTホールディングスを子会社化 ・アレンザホールディングス株式会社の株式公開買付け及び資本業務提携を公表
2026年度	・アレンザホールディングス株式会社を持分法適用関連会社化 ・株式会社バローホールディングスと資本業務提携











会社概要

商号	コーナン商事株式会社 （英訳名　KOHNAN SHOJI CO.,LTD.）
本店	大阪府堺市西区鳳東町４丁401番地１
本社事務取扱場所	大阪府大阪市淀川区西宮原２丁目２番17号 TEL（06）6397-1621（代）
設立年月日	1978年９月20日
資本金	176億58百万円
事業内容	ホームセンター事業、建築職人向け小売業および会員制建築資材卸売業
主な取引銀行	みずほ銀行、三井住友銀行、紀陽銀行、三井住友信託銀行、三菱UFJ銀行

役員	
代表取締役社長	疋田直太郎
常務取締役上席執行役員	加藤高明
常務取締役上席執行役員	成田幸夫
取締役上席執行役員	窪山　満
取締役上席執行役員	小松和城
取締役上席執行役員	浦田俊一
取締役上席執行役員	江川勝之
取締役上席執行役員	疋田修造
社外取締役	田端　晃
社外取締役	片山博臣
社外取締役	山中千佳
社外取締役	山中　諄
社外取締役	岡田賢二
社外取締役	松川奈央
常勤監査役	榊枝　守
社外監査役	小倉健之亮
社外監査役	藤本光二
社外監査役	梶原健司

（2026年８月31日現在）

ホームページ

当社ホームページでは、決算短信をはじめ、月次売上動向やニュースリリース等のＩＲ情報を掲載しております。

https://www.hc-kohnan.com/

お問い合わせ先

コーナン商事株式会社ＩＲ広報室

〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号
TEL.（06）6397-1622（ダイヤルイン）
E-mail IR@hc-kohnan.co.jp

株主メモ

事業年度	毎年３月１日から翌年２月末日まで
定時株主総会	毎年５月開催
基準日	
定時株主総会	毎年２月末日
期末配当金	毎年２月末日
中間配当金	毎年８月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目４番１号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目５番33号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵便物送付先）	〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目８番４号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	☎ 0120-782-031（フリーダイヤル） 受付時間 9:00 ～17:00 （土･日･祝日および12/31 ～ 1/3を除く）
（インターネットホームページURL）	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続ができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

公告の方法	電子公告により行う。但し、やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する。
上場金融商品取引所	東京証券取引所プライム市場

コーナンアプリ

コーナンアプリでは、アプリ限定クーポンやお気に入り店舗の最新チラシ情報などのお得な情報を入手いただけます。2025年11月より、コーナンプラス（無料会員サービス）とコーナンPay・楽天ポイントの連携でさらにお買い物が便利になる機能が追加されました。

詳しくはこちらを▶
ご覧下さい

※アプリご使用時の通信料はお客様の負担となります。